

令和7年度

藏旱市立小野中学校

学校便り







校訓:自主・積極

学校教育目標:自他を認め、共に高め合う生徒の育成

校長 西山 敏明

令和7年11月17日

「共創」その先に見た成長と絆 ~2学年の修学旅行~

11月12日(水)~14日(金)、2学年の修学旅行は、「『共創』~その先へ ~共に学び、 進化する小野っ子の修学旅行~」をテーマに掲げ、事故なく無事に全行程を終了いたしました。 出発前の「もの・こと・心の準備」を実践した生徒たちは、最高の笑顔と「感謝の心」をもって、多くの学びと確かな成長を遂げて帰ってきたと実感しています。

1日目の「京都自主研修」では、インバウンド等の混雑対策としてタクシー研修を導入しました。安全かつ効率的に巡ることができた上、ドライバーさんとの交流から京都の文化について深い学びを得るという「共創」の時間を過ごしながら、京都の秋を満喫しました。

2日目の「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)」では、体験したことのない人の多さ、魅力的なアトラクション、ワクワクさせる施設、おいしい食べ物に触れ、友人との最高の時間を過ごし、大きな感動と興奮を味わいました。

最終日は、まず、持続可能な社会づくりに取り組んでいる「北九州エコタウンセンター」を見学し、多くのリサイクルの仕組みや最先端の環境技術に触れ、環境問題について深く考えました。この学びは、本校が平成6年から30年以上にわたり生徒会活動として継続している「空き缶回収」の意義を再認識させてくれたことでしょう。生徒たちには、この活動を通じて、資源循環の担い手として、これからも誇りを持って実践を続けてほしいと願っています。

旅の締めくくりとして訪れた「大刀洗平和記念館」での学びは、戦後80年という節目の年に、戦争の悲惨さと平和の尊さを改めて深く学ぶことができたと思います。8月9日の平和集会で誓ったように、「平和の伝承者」としての役割を担う礎となります。最後に館長様からいただいた「今後、何かに迷ったり、つまづいたりした時は、またここに来てください。平和学習は一生をとおして学び続けていくものです。」という力強い言葉が、私はとても印象に残りました。皆さんの人生の指針となり、深く心に留めておいてくれることを切に願っています。

私も3日間同行しましたが、生徒たちの行動は本当に立派でした。「時間を守る」「爽やかなあいさつ」「気持ちの良い返事」「『ありがとうございました』という感謝の言葉」などの行動が自然にできており、お世話になった方々への深い感謝の気持ちを表す最高の形となりました。

この修学旅行で得られた「**共創の力」と「感謝の心」**、そして皆さんが実践した規律ある行動を、今後の学校生活はもちろん、将来歩む社会生活においても生かし、さらに大きく飛躍することを期待します。

温かいご支援、健康・環境面に配慮をいただき送り出してくださった保護者の皆様、また、 企画・同行していただいた添乗員さん、交通関係の皆様、おもてなしいただいた現地の方々に 心より「感謝」申し上げます。

仲間と過ごしたかけがえのない時間





























令和7年度 全国学力・学習状況調査、県学力調査の結果より

4月に実施された全国学力・学習状況調査(3年生:国語、数学、理科)、長崎県学力調査(3年生:英語、2年生:国語、数学)の結果の概要についてお知らせします。 課題も明らかになり、課題改善に向けた授業改善を更に進めています。

3年生対象:全国学力·学習状況調査

比較対象	国語	数学	理科
長崎県	(-)	(+)	(+)
全 国	(-)	(+)	(+)

3年生対象:長崎県学力調査

比較対象	英語
長崎県	(+)

2年生対象:長崎県学力調査

比較対象	国語	数学
長崎県	(+)	(-)

【平均正答率の比較 ※本校が、(+)上回っている (-)下回っている】

語語	話すこと聞くこと(スライドのまとめ方やスピーチに関する問題)の正答率は高い。書くこと(理由や自分の考えを述べる)の正答率は低い。また、自分の考えよりも理由を説明する方法(論理的思考)が苦手。
数学	全国と比較し、どの分野においても正答率は高かったが、このことに満足せず、習熟度別の課題等を考える。日常生活とも密接に関係している数学的事項においても、利用されている例を示しながら指導を継続していく。
英語	基礎的理解力は強みであり、長文読解などにおいても、情報を正確に取り出す力が優れている。一方で、情報を整理し、自分の考えを論理的に構築して表現する力が弱い。強みの技能を伸ばし自信をつけた状態で、思考判断表現への橋渡しができるような授業づくりを行っていく。
理科	本校生徒は評価3の割合は全国の割合と同程度であり、評価4の生徒が多く、評価2の生徒が少ないことが示された。国との比較で正答率を最も下回った問いは、今後は授業において、分野・領域を超えて話をしたり、解説をしたりするなどして、分野・領域のつながりを意識させる。

1・2年生の学力診断 12月に標準学力調査実施

お子様の確かな学力は、学校での授業改善と生徒自身の努力、そしてご家庭での教育があってこそ大きく伸びます。 特に、学習意欲の向上と学習規律の確立は、学力向上の鍵となります。ご家庭におかれましては、次の点について、重ねてご協力をお願いいたします。

■学力向上のための家庭の取組

学習の習慣化と環境整備:宿題や復習に取り組む時間を毎日確保し、学習を習慣化できるようご指導ください。 誘惑の少ない状況を確保し、保護者の方には「見守る」「任せる」姿勢で適切な声かけや励ましをお願いいたします。

■学習に集中できる生活習慣の確立

周りに迷惑をかけない(私語を慎む、姿勢、級友との協働、課題への取組)ことの重要性について、日頃からご指導ください。(塾に行っているから、授業は不まじめ⇒本末転倒)十分な睡眠と朝食を確保し、規則正しい生活リズムで授業への集中力を高めましょう。

■ 学校での様子を見に来てください

保護者・地域の皆様に、生徒たちの学習に向かう姿、休み時間、昼休みの過ごし方、給食の準備など、学校での日常の様子を自由にご覧いただきたいと考えています。

(ご遠慮なくお越しください。来校時に、職員にお声かけください。)

「多くのまなざし」で子どもの未来を築きましょう

短歌の単元で表現技法を直前に学習したため、関連問題の正答率が高かったと推測される。「書くこと」の正答率が県平均より極端に低かったのは、記述問題の無回答率が高かったため(記述回答に苦手意識を持つ生徒が多い)

数 計算問題では正答率が高かったが、記述式の問題では無回答も多く見られ、

学 正答率も低かった。特に説明する問題 では、数学的な用語を用いた説明ができていないことが課題である。

11月後半の予定

20日(木)避難訓練

21日(金)3年職場体験学習発表会

23日(日)勤労感謝の日

25日(火)専門委員会

27日(木)表彰伝達・生徒会集会

27日(木)~12/4

生徒会役員選挙運動 28日(金)1・2年学年学級育友会

1年総合学習発表会

来校予定日

○スクールカウンセラー(篠原先生) 28日(金)

〇心の相談員(平間先生)

19日(水)、26日(水)

OALT(キラン先生)

19日(水)、26日(水)

12月の予定

4日(木)生徒会役員選挙

9日(火)人権集会

11日(木)2年薬物乱用防止教室

12日(金)3年合格祈願餅つき

15日(月)~16日(火)

1・2年標準学力調査 17日(水)生徒会レクレーション

18日(木)専門委員会

21日(日)家庭の日(部活動休み)

23日(火) 大掃除・WAXがけ 表彰伝達・生徒会集会

24日(水)2学期終業式

12月25日~1月7日 冬季休業日

来校予定日

〇スクールカウンセラー(篠原先生)

12日(金)

〇心の相談員(平間先生)

1日(月)、3日(水)、10日(水)、

15日(月)、17日(水)、22日(月)、

24日(水)

OALT(キラン先生)

3日(水)、10日(水)、17日(水)